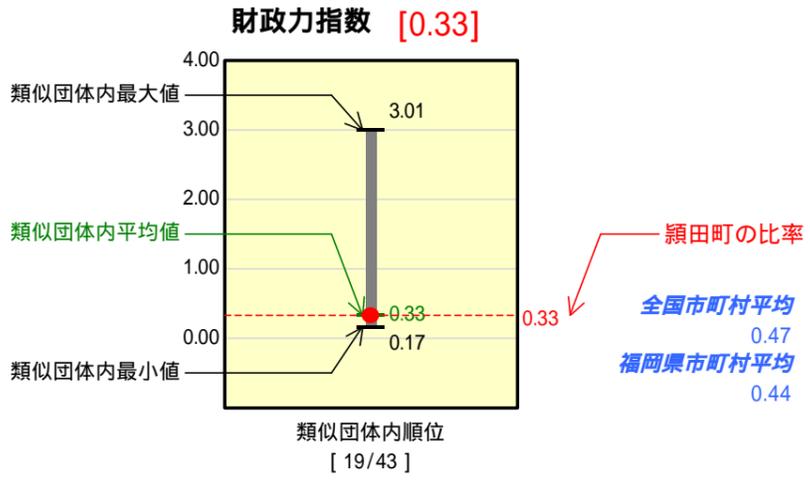


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

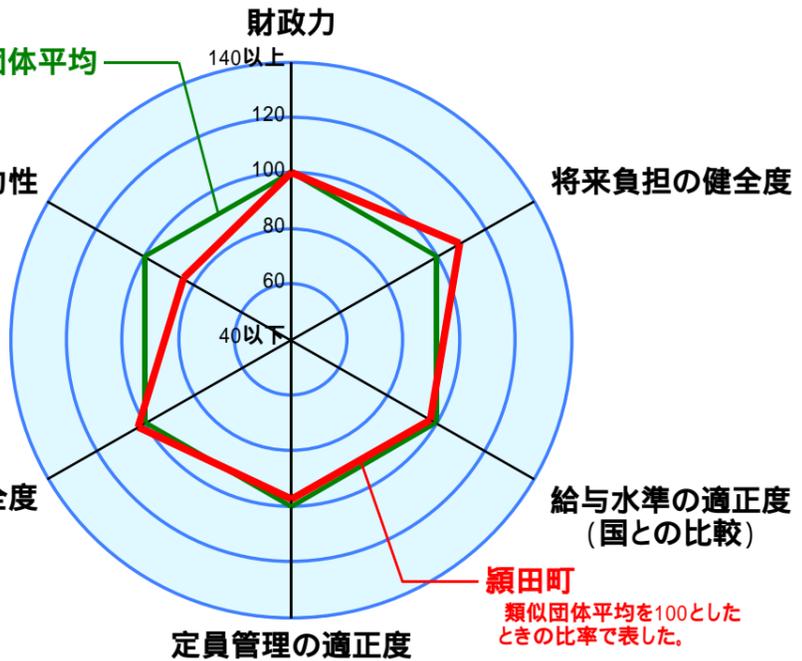
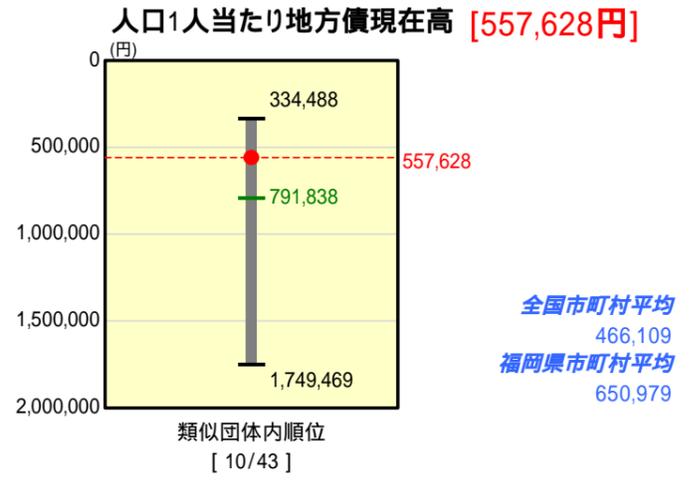
福岡県 穎田町

人口	6,899 人(H17.3.31現在)
面積	16.60 km ²
歳入総額	3,703,497 千円
歳出総額	3,599,665 千円
実質収支	103,832 千円

財政力

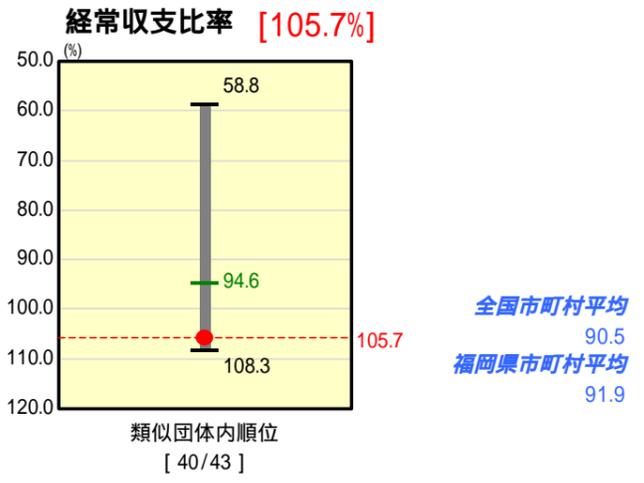


将来負担の健全度

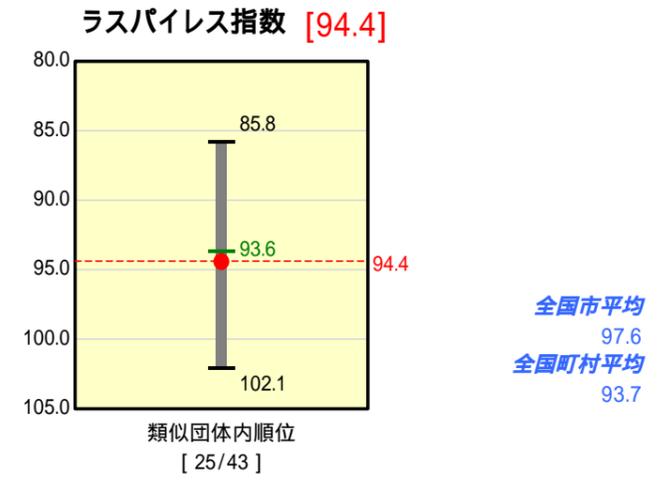


類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

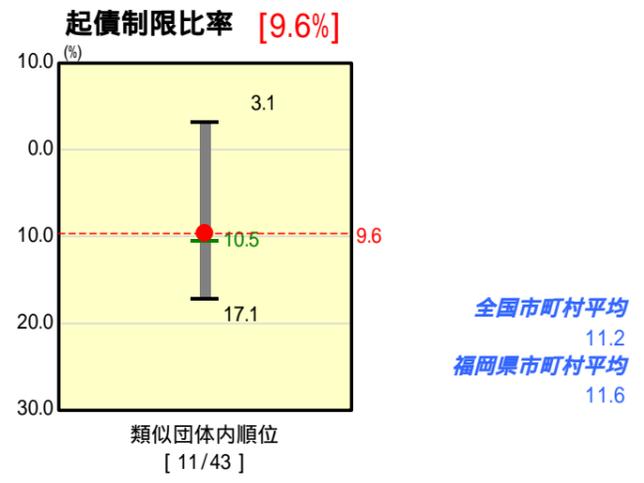
財政構造の弾力性



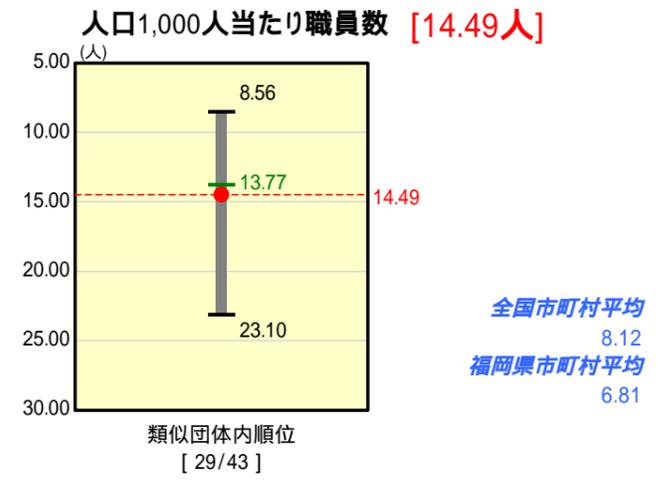
給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度



分析欄

財政力指数
類似団体平均値ではあるが、人口の減少に加え、町内に中心となる産業が少ないこと等により財政基盤が弱いため、退職者不補充等による職員数の削減による人件費の削減、投資的経費の抑制をする等、歳入の見直しを実施することにより、財政の健全化を図る。

経常収支比率
職員等の給与等カット(特別職 6%、一般職 3%、議員及び委員 3%)、退職者不補充等による職員数の削減(H15 H17 10人)による人件費の削減、物件費及び投資的事業の抑制等行財政改革を行ったものの、補助費等及び繰出金の増加や恒常的な歳入不足により、105.7%と類似団体平均を大きく上回っている。

起債制限比率
過去の起債抑制策により類似団体平均を下回っているが、平成12・13年度に実施した地方改善施設整備事業に伴う起債の償還の開始等により今後上昇が見込まれるため、行財政改革に伴う投資的事業の抑制を実施する。

人口1人当たり地方債現在高
過去の起債抑制策や行財政改革による投資的事業の抑制により、現在のところは類似団体平均を下回っている。

ラスパイレス指数
平成16年度からの行財政健全化計画に基づく職員の給与カット(給料3%、期末勤勉手当3%)及び55歳昇給停止等の実施により、平成16年度のラスパイレス指数は93.3であった。しかしながら、年齢階層の異動により、本年は94.4となり全国町村平均を上回っている。県内においては、下位グループに属しているが、今後も給与の適正化に努め、少なくとも類似団体平均まで低下させるよう努める。

人口1,000人当たり職員数
平成12年度から平成16年度までの5年間で14名の削減を行ったところである。これは過去5年間の全国自治体の削減率の平均である5人を上回るものであり、本町としての一定の成果は挙げたものと考えられる。しかし、類似団体平均を未だ上回っており、今後は各種施設の運営の見直し等行政サービスを低下させることなく定数削減の実現に努める。なお、本町は平成18年3月26日合併により飯塚市となるため、数値目標は合併後の定員適正化計画において定めていく。